

### 35. はくさんぜんじょうどう 白山禅定道—かがぜんじょうどう 加賀禅定道

#### えちぜんぜんじょうどう —越前禅定道

#### みのぜんじょうどう —美濃禅定道

選定箇所：尾添～白山山頂（石川県白山市）、平泉寺～小原峠（福井県勝山市）、石徹白～白山山頂（岐阜県郡上市）

概要：美濃禅定道は、石川県・福井県・岐阜県の三方から開かれた白山三禅定道のうち、岐阜県側から修行の到達点である禅頂（白山山頂）を目指す白山信仰の歴史にもとづく道である。現在は白山国立公園内の登山道として引き継がれており、道中には国の特別天然記念物である石徹白の大スギや、修行のための行場や宿泊所を兼ねた室跡、泰澄大師等の伝説を秘めた地名などの旧跡が残されている。



銚子ヶ峰から望む別山